

# 政治資金で海外土産

## 22年收支報告 3議員計100万円

閣僚らの政治団体による海外での  
土産品購入

主な支出先	件数	合計額
林 芳正 オーストラリアのアパレル店	24件	約72万円
山際大志郎 フランスのワイン店	2件	約22万円
西村 康穂 インドネシアのスキンケアブランド店	4件	約10万円

自民党の林芳正前外相ら  
2022年に閣僚だった3  
議員が代表を務める政治団  
体が「海外土産代」や「贈答  
品」として、海外の店舗など  
で計約100万円を支出し  
ていたことが25日、総務省が  
公表した22年分の政治資金  
収支報告書で分かった。海外  
出張時の土産とみられ、ブー  
ツで有名なアパレル店やフ  
ランスのワイン店も含まれ  
ていた。【27面】関連記事

3議員は林氏のほか、山

際大志郎元経済再生担当相  
と西村康穂経済産業相。  
最も多額だったのは林氏  
の「林芳正を支える会」で  
24件、計約72万円。報告書  
の「涉外費・交際費」欄に  
は「海外土産代」として、  
米国やドイツなど14カ国  
での支出がずらり。オース  
トラリアで2月、アパレル  
店「UGG」に約2万円、  
高級店「ジム・トンプソン」  
で約12万円を支出した。  
林氏の事務所は「適正  
な政治活動の経費だ」と説  
明した。

山際氏の「21世紀の政治  
経済を考える会」は2年、  
計約22万円を支出。「贈答  
品」として、6月にフラン  
スのワイン店や10月にシン  
ガポールの高島屋で購入し  
ており、山際氏の事務所は  
「適正に処理している」と  
した。

西村氏の「総合政策研究  
会」は、インドネシアで9  
月、天然素材を使ったスキ  
ンケアブランド店での約5  
万円を含め3カ国で4件、  
計約10万円を「土産代」と  
して計上。西村氏の事務所  
は「政治団体の活動にかかる  
適正なものだ」としている。